



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 ー
特定取引勘定設置の有無 無
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	97,431	2.0	13,138	△19.7	10,021	△6.4
2023年3月期第3四半期	95,442	2.0	16,376	△1.0	10,708	△1.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 19,635百万円 (ー%) 2023年3月期第3四半期 △17,394百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	26.03	26.02
2023年3月期第3四半期	27.77	27.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,880,948	422,974	3.2
2023年3月期	12,520,974	407,324	3.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 418,741百万円 2023年3月期 403,326百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
2024年3月期	ー	5.00	ー		
2024年3月期（予想）				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△1.3	16,800	△2.9	11,100	15.0	28.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	399,060,179株	2023年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	14,316,205株	2023年3月期	13,907,532株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	384,951,476株	2023年3月期3Q	385,493,655株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

※2024年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の増加による資金運用収益の増加及び株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加を主因に前第3四半期連結累計期間比19億円増加し、974億円となりました。一方、経常費用は、基幹系システム移行に伴う営業経費の増加及び貸倒引当金繰入額の増加などから前第3四半期連結累計期間比52億円増加し、842億円となりました。

これらの結果、経常利益は前第3四半期連結累計期間比32億円減少し、131億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前第3四半期連結累計期間比6億円減少し、100億円となりました。

なお、セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前第3四半期連結累計期間比5億円増加し784億円、経常利益は同39億円減少し131億円となりました。また、リース業の経常収益は前第3四半期連結累計期間比6億円増加し176億円、経常利益は同1億円増加し7億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、貸出金は7兆6,448億円と前連結会計年度比587億円減少いたしました。預金及び譲渡性預金は10兆8,641億円と前連結会計年度比1,389億円減少いたしました。有価証券は2兆1,180億円と前連結会計年度比5,291億円増加いたしました。債券貸借取引受入担保金は4,990億円と前連結会計年度比4,896億円増加いたしました。

これらの結果、総資産は12兆8,809億円と前連結会計年度比3,599億円増加し、負債は12兆4,579億円と同3,443億円増加、純資産は4,229億円と同156億円増加いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想につきましては、2023年11月13日公表の数値から変更ありません。

なお、この業績予想は当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	2,796,033	2,707,835
コールローン及び買入手形	492	532
買入金銭債権	8,350	8,992
商品有価証券	1,992	1,719
有価証券	1,588,951	2,118,099
貸出金	7,703,573	7,644,850
外国為替	6,991	6,005
リース債権及びリース投資資産	57,203	58,734
その他資産	235,340	217,723
有形固定資産	72,266	71,240
無形固定資産	21,996	19,569
退職給付に係る資産	764	866
繰延税金資産	943	726
支払承諾見返	68,828	70,782
貸倒引当金	△42,755	△46,728
資産の部合計	12,520,974	12,880,948
負債の部		
預金	10,828,182	10,498,203
譲渡性預金	174,937	365,918
売現先勘定	10,964	—
債券貸借取引受入担保金	9,484	499,089
借入金	941,784	924,862
外国為替	152	235
その他負債	64,790	83,596
賞与引当金	1,516	370
株式給付引当金	155	151
退職給付に係る負債	1,366	1,332
睡眠預金払戻損失引当金	1,149	937
ポイント引当金	364	347
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	8,143	10,327
再評価に係る繰延税金負債	1,809	1,798
支払承諾	68,828	70,782
負債の部合計	12,113,649	12,457,973
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,751	74,751
利益剰余金	167,891	174,077
自己株式	△3,800	△3,921
株主資本合計	359,943	366,008
その他有価証券評価差額金	40,209	49,301
土地再評価差額金	3,550	3,526
退職給付に係る調整累計額	△377	△94
その他の包括利益累計額合計	43,382	52,732
新株予約権	28	28
非支配株主持分	3,970	4,205
純資産の部合計	407,324	422,974
負債及び純資産の部合計	12,520,974	12,880,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	95,442	97,431
資金運用収益	52,533	53,317
(うち貸出金利息)	43,064	43,384
(うち有価証券利息配当金)	7,282	8,738
役務取引等収益	20,650	20,879
その他業務収益	18,739	18,603
その他経常収益	3,519	4,630
経常費用	79,065	84,293
資金調達費用	1,110	918
(うち預金利息)	90	132
役務取引等費用	9,617	10,045
その他業務費用	15,977	17,924
営業経費	48,321	50,206
その他経常費用	4,039	5,198
経常利益	16,376	13,138
特別利益	25	129
固定資産処分益	25	129
特別損失	232	354
固定資産処分損	142	337
減損損失	90	17
税金等調整前四半期純利益	16,168	12,912
法人税、住民税及び事業税	4,739	4,151
法人税等調整額	1,205	△1,181
法人税等合計	5,944	2,970
四半期純利益	10,224	9,941
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△484	△80
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,708	10,021

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	10,224	9,941
その他の包括利益	△27,618	9,693
その他有価証券評価差額金	△27,609	9,410
退職給付に係る調整額	△8	283
四半期包括利益	△17,394	19,635
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,079	19,396
非支配株主に係る四半期包括利益	△314	238

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症等の影響に関する仮定について、前連結会計年度の有価証券報告書における（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更はありません。

2024年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益状況【単体】

- ・コア業務純益は、コア業務粗利益の減少や基幹系システム移行に伴う経費の増加などから、前年比26億円減少の142億円となりました。
- ・経常利益は、131億円と前年比39億円の減少となりました。
- ・四半期純利益は、105億円と前年比9億円の減少となりました。

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	前年比	2023年度通期 (業績予想)
経常収益	77,886	78,417	531	100,000
コア業務粗利益	62,527	61,013	△1,514	80,900
資金利益	53,475	53,737	262	
役務取引等利益	7,710	7,034	△676	
その他業務利益(注1)	1,340	240	△1,100	
経費(除く臨時処理分)	45,623	46,786	1,163	64,700
コア業務純益(注2)	16,903	14,227	△2,676	16,200
除く投資信託解約損益	16,864	13,565	△3,299	
貸倒償却引当費用	2,419	3,841	1,422	4,000
有価証券関係損益	1,491	1,880	389	
国債等債券関係損益	△452	△1,181	△729	
株式等関係損益	1,943	3,062	1,119	
その他の経常損益	1,161	872	△289	
経常利益	17,137	13,139	△3,998	15,900
特別損益	△207	△224	△17	
税引前四半期純利益	16,929	12,915	△4,014	
法人税等	5,393	2,334	△3,059	
四半期(当期)純利益	11,536	10,580	△956	11,000
実質業務純益	16,451	13,045	△3,406	
業務純益	16,119	13,992	△2,127	

(注) 1. その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。

2. コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(臨時処理分を除く)

2. 主要勘定等残高（平均残高・期末残高）【単体】

- ・資金量平残は、10兆8,354億円と前年比2,779億円の増加となりました。うち法人預金は前年比270億円の増加、個人預金は同1,628億円の増加、地方公共団体・金融預金は同879億円の増加となりました。
- ・資金量末残は、10兆8,800億円と前年比2,394億円の増加となりました。
- ・預り資産末残は、2,564億円と前年比133億円の増加となりました。

（1）資金量・預り資産等 （平均残高）

（単位：億円）

	2022/12期	2023/12期	前年比	2023/9期	2023/9期比
資金量	105,575	108,354	2,779	108,326	28
法人預金	30,348	30,619	270	30,706	△87
個人預金	67,091	68,720	1,628	68,576	143
地方公共団体・金融預金	8,136	9,015	879	9,042	△27

（期末残高）

（単位：億円）

	2022/12末	2023/12末	前年比	2023/9末	2023/9末比
資金量	106,406	108,800	2,394	107,885	914
預り資産	2,430	2,564	133	2,551	12
公共債保護預り	1,021	1,130	109	1,092	37
投資信託	1,409	1,433	23	1,458	△24
合計	108,837	111,364	2,527	110,437	927

（注）資金量＝預金＋譲渡性預金

- ・貸出金平残は、個人で増加し、7兆7,617億円と前年比684億円の増加となりました。
- ・貸出金末残は、7兆7,106億円と前年比2,066億円の減少となりました。うち中小企業等貸出金は、前年比141億円の増加、北海道内向け貸出金は同445億円の減少となりました。
- ・有価証券末残は、2兆1,177億円と前年比4,459億円の増加となりました。

(2) 貸出金

(平均残高)

(単位：億円)

	2022/12期	2023/12期	前年比	2023/9期	2023/9期比
貸出金	76,932	77,617	684	77,804	△187
事業者	30,366	30,244	△122	30,034	210
個人	20,676	21,648	971	21,529	118
地方公共団体等	25,888	25,724	△164	26,240	△516

(注) 地方公共団体等には国及び土地開発公社を含む

(期末残高)

(単位：億円)

	2022/12末	2023/12末	前年比	2023/9末	2023/9末比
中小企業等貸出金	42,860	43,002	141	42,267	735
貸出金	79,173	77,106	△2,066	77,212	△105
北海道内向け貸出金	58,776	58,330	△445	57,706	624

(3) 有価証券

(期末残高)

(単位：億円)

	2022/12末	2023/12末	前年比	2023/9末	2023/9末比
有価証券	16,717	21,177	4,459	20,131	1,045

3. 自己資本比率 (国内基準)

2023年12月末の自己資本比率 (国内基準) については、現在算出中であり、計数が確定次第、別途開示する予定です。

4. 有価証券の評価損益

・有価証券評価損益は、660億円と2023年9月末対比234億円の増加となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2023/9末			2023/12末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2023/9末比	評価益	評価損
その他有価証券	425	1,046	621	660	234	1,154	494
株式	985	995	9	1,079	93	1,088	9
債券	△522	14	536	△395	126	28	424
その他	△37	36	74	△23	14	37	61
日経平均株価	31,857円			33,464円			
新発10年国債利回	0.765%			0.620%			

5. 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権

・当該債権は、885億円と前年比18億円の増加となりました。
 ・開示債権比率（部分直接償却後）は、0.83%と前年比0.03ポイント改善いたしました。

【単体】

(単位：億円)

	2022/12末	2023/12末	前年比	2023/9末	2023/9末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	316	392	75	352
危険債権	366	354	△12	386	△31
要管理債権	183	138	△44	141	△2
三月以上延滞債権	2	1	△0	3	△1
貸出条件緩和債権	181	137	△44	138	△1
合計	867	885	18	880	5
部分直接償却後	699	653	△45	683	△29
正常債権	80,112	77,892	△2,220	78,075	△183
総与信額	80,979	78,777	△2,201	78,956	△178
部分直接償却後	80,812	78,546	△2,266	78,759	△213

<総与信に占める開示債権の比率>

(単位：%)

	2022/12末	2023/12末	前年比	2023/9末	2023/9末比
開示債権比率	1.07	1.12	0.05	1.11	0.01
部分直接償却後	0.86	0.83	△0.03	0.86	△0.03

(注) 部分直接償却は未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。